

株主通信

2017年7月1日～2018年6月30日

www.medius.co.jp

MEDIUS VISION

 **MEDIUS**
HOLDINGS

メディアスホールディングス株式会社

人に未来を。医療に明日を。

特集

メディアスグループ

10年の足跡、13社の明日。

地域医療の明日を担う。



医療構造改革がもたらす病院経営の激変期。 より良い医療環境を提供するサプライヤーとして 圧倒的なナンバーワンを目指します。

いま、日本の医療は大きな曲がり角に直面しております。2025年に向け、政府は、高齢化が進み今後も増加が予測される医療費を抑制するために、医療構造改革を推し進めています。しかしながら、医療の高度化、薬剤費の高騰等をうけ医療費の削減は一朝一夕に成し得るものではありません。また、医療費の問題は国の喫緊の課題とはいえ、医療従事者は、患者様へ質の高い医療を提供するという使命を担っており、医の世界がビジネス上の利益や効率という考え方になじみにくいという側面ももっております。そのため、いまだかつてない超高齢化社会に突入する時代の激変期において、医療機関の経営者の方々は、非常に難しい舵取りを迫られています。医療業界に身をおく我々医療機器販売企業にとっても、この課題にどのように向き合い、どれだけ医療に貢献できるのか非常に重要であると認識しております。

当社グループは、医療現場の安全を第一と考えています。したがって、グループの理念として、近年、医療の安全を担保し、かつ病院経営の効率化を実現するソリューションビジネスを強化推進しております。また、業界再編により競争が激化する中、当社のプライベートブランドである「アソース」製品の販売に注力することで価格品質面のアドバンテージを取り、グループ全体の自販力を高めております。このたび、北陸地域で圧倒的なシェアを持つ(株)ミタスをはじめディーセンズ(株)、石川医療器(株)の3社が新たに当社グループに加わりました。事業地域が大きく広がりましたので、各事業会社間の連携や情報共有などさらなるシナジー効果を高めてまいります。

当社が目指す「圧倒的なナンバーワン」とは、売上や利益のみならず顧客満足度や従業員満足度なども含め、質・量共に比肩する者のない高みに昇りたいということを意味しております。グループにおける働き方改革として、社員が誇りと品格を持って意欲的に仕事に取り組める環境づくりや、生産性向上を目指す改善も着々と進めてまいります。さまざまな活動を通じて、信頼されるメディアスブランドを確立し、社会貢献度の高い医療・介護という事業領域における使命を果たしていく所存でございます。

メディアスホールディングス株式会社
代表取締役社長

池谷 保彦

TOP MESSAGE

様々なお客様や地域に貢献しています。

メディアスホールディングス 未来への取り組み／CSR・地域貢献活動



今年で12年。子どもたちが
医療の世界とふれあう場

メディメッセン

未来を担う子どもたちや地域の皆様に、医療従事者の方々と本物の医療機器と直接ふれあう機会を提供するため、協和医科器械(株)と(株)オズでは毎年「メディメッセン」を開催しています。この運営には、日頃さまざまな現場で働く両社の社員が、拠点や部署の垣根を越えて協力しながら取り組んでおり、医療の仕事に関心を持つ子どもたちを着々と増やしてきました。12年目を迎えた今年は「挑戦する医療技術を大公開」をテーマに、医療技術の実演や体験によって地域医療の未来を考えていきます。11月23日・24日、静岡県浜松市で開催予定です。

サッカーを通じた社会貢献活動
～子供たちの笑顔の為に～

エスバルス福祉基金



協和医科器械(株)と(株)オズでは、サッカーJ1リーグ・清水エスバルスとの共同企画「エスバルス福祉基金」を実施し、ホームゲーム毎のゴール数や入場者数に応じて基金を積み立て、シーズン終了後に地域の養護施設や医療機関等に寄付金をお贈りしています。またこの一環として、しずおか精神障害者スポーツ推進協議会中部地区主催のエスバルスハートフルカップへの協力や、知的障害のある子供達がサッカーを通じて余暇や生涯学習の意欲を持てる事を目的とした「協和医科カップ」の開催への協賛もしております。

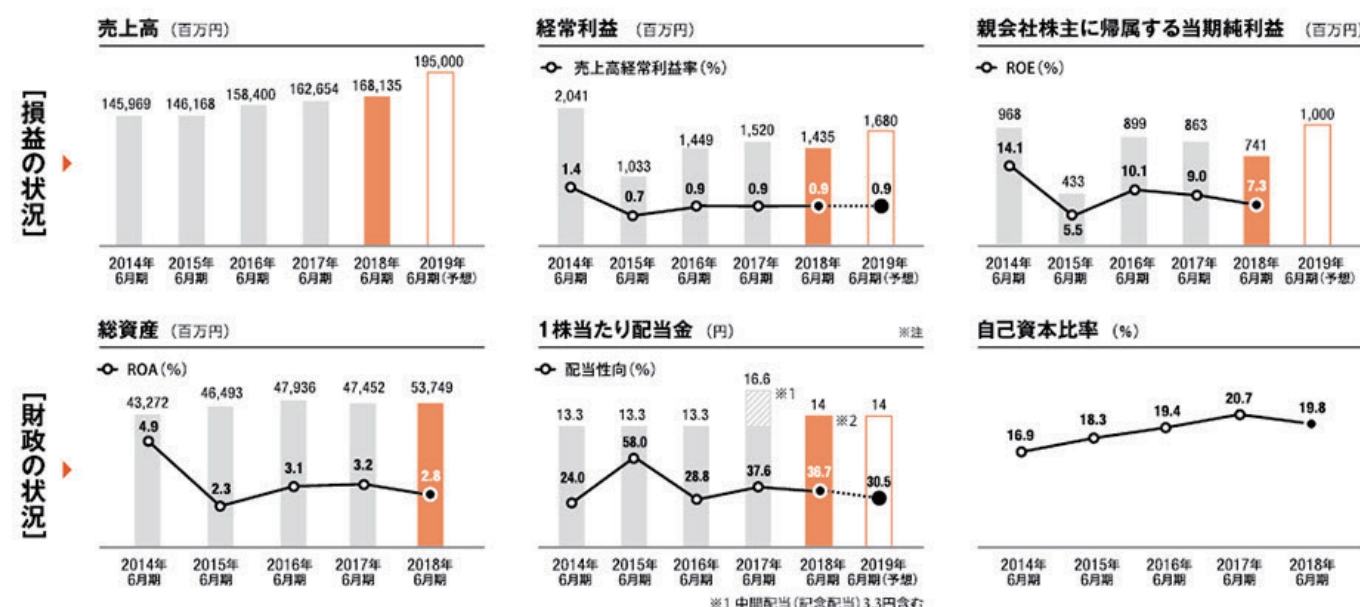
お客様の本音に
耳を傾ける活動

VOC (Voice Of Customers)



メディアスホールディングス(HD)は、各事業会社の営業部門とは独立した形で社長室直轄の「VOC」を設置しています。お客様第一主義を標榜し、専任スタッフがお取引先様を訪問。現場においてお客様の「生」の声に耳を傾ける傾聴活動を全社横断的に展開しています。VOCでは、ヒアリング結果をHDおよび各事業会社経営陣に直接フィードバックし、問題の顕在化および対応の迅速化を図ります。この活動は、メディアスグループ全体におけるコンプライアンス体制の強化にもつながっています。

財務情報



2018年6月期の1株当たり配当金は14.0円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり配当金	配当性向
741百万円	14.0円 ^{※2}	36.7%

株主様向け優待 (2018年6月期より拡充)

株式1単元(100株)以上保有の株主様		
1年未満	1年以上3年未満	3年以上継続保有
クオカード1,000円分	クオカード2,000円分	クオカード3,000円分

※2 注) 当社は2016年10月1日付をもって普通株式1株につき2株、2018年4月1日付をもって1株につき3株の割合で株式分割をしております。なお、1株当たり配当金は当該株式分割による影響を考慮しております。

メディアスグループ

10年の足跡、13社の明日。

地域医療の明日を担う。

メディアスグループ誕生からもうすぐ10年。医療に貢献するために不可欠な資本金や連携力を高めるため、

私たちは戦略的にM&Aを推進し、質の高いシナジーを追求してきました。

2018年には北陸エリアから3社が参画、事業領域はますます拡大しています。

2018

(株)ミタス、ディーセンス(株)、
石川医療器(株)グループへ参画。



株式会社ミタス
代表取締役社長

宮地 修平



株式会社ミタス

本社：福井県福井市問屋町四丁目901

70年の実績に培われた信頼を活かし、
グループ各社とのシナジーを発揮してまいります

当社は70年にわたり医療機器販売会社として福井県域に根差してまいりました。病院に不可欠な物品類から医療情報システムまで幅広い商品をご提供し、県内トップシェアを築いております。人口減少や人材不足など、地域医療が抱える課題の解決を目指し、最先端の情報やノウハウを地域の皆様に還元するため、このたびメディアスグループ加入を果たしました。

メディアスグループは事業会社ごとの独自性を尊重しながらシナジーを追求しており、共に夢を追う同志ができたことは大変心強く、同時に使命感も感じております。福井のミタスから北陸のミタスへ、そして日本のメディアスへと、勇躍する企業グループの中で、ここ北陸が全国展開の足がかりとなるよう、強固な連携を築いてまいります。



ディーセンス株式会社

本社：石川県金沢市直江東一丁目6番地

最新の知見や技術を学び合い共有し、
患者様のためのスキルアップに努めます

ミタスの関連会社として6年前に設立された当社は、循環器科・脳神経外科分野の医療機器販売を中心とし、「頭からつま先まで」の医療ノウハウを蓄積してドクターからの信頼をいただいております。北陸でも数少ないCDR(ペースメーカー/植込み型除細動器関連情報担当者)有資格者が現場をサポートするなど常にスキルを磨き、日進月歩の医療技術に即応してまいりました。今後はメディアスグループの一員として他の事業会社と共に学び合えることに大変期待しております。

医療環境が激変する中、社会的貢献度の高い上場企業グループに参画することに大きな意義と責任を感じております。病氣と闘う患者様のため、いっそう気を引き締めて事業を進めてまいります。



ディーセンス株式会社
代表取締役社長

橋本 和剛



石川医療器 石川医療器株式会社

本社：石川県金沢市直江東一丁目6番地

情報力や人間力を磨く好機と捉え、
創業時から築いた信頼を守り継ぎます

石川県内で福祉機器用品をいち早く扱い、40年の歴史の中で「石川では石川医療器」と認知される実績を築いてまいりました。5年前にミタスの関連会社へ、さらに今年メディアスグループに加入し、これまで以上に情報力や人間力を磨く好機と感じております。

当社は創業時から繋がり深いメーカーやお客様が多いため、その信頼や地域との結びつきを大切に、幅広いサービスの提供を目指しております。そこで、医療・介護施設に向けた機器用品の販売だけでなく、居宅介護のニーズを踏まえた福祉用具レンタルや住宅改修事業にも力を入れ、さらには介護ロボット事業にも挑戦する所存です。最新のノウハウを県内くまなく提供していくことで、よりいっそう地域の医療と福祉に貢献してまいります。



石川医療器株式会社
代表取締役社長

向井 裕

2013

(株)秋田医科器械店
グループへ参画



変わりゆく環境への対応
深刻な人口減と高齢化問題を抱える東北地方に位置する当社は、地域の課題と正面から向き合い、変わりゆく環境へ対応すべく、常に最新の医療機器や情報を提供し、地域の皆様方へ感謝の気持ちを心掛けております。

当社の強み

2014

(株)ジオット
グループへ参画



お客様満足第一主義
当社の強みは「人」、お客様第一主義のもと努力を続ける従業員です。そんな当社従業員を頼りにして下さるお客様と課題を共有させていただき、福島県で地域医療の発展に貢献してまいります。

当社の強み

2010

(株)栗原医療器械店
グループへ参画



~Think Patients~
患者様を自分の家族だと思ふ気持ち
地域医療への貢献を経営理念に掲げ、昨年創業65年を迎えました。これからも患者様を自分の家族だと思ふ気持ちでお客様に寄り添い、医療と介護の質の向上とそれを必要とされる方々のQOLの向上に寄与してまいります。

当社の強み

2010

(株)メディカルバイオサイエンス
グループへ参画



常に学び続ける企業
進化する医療機器の技術のマスターと、ITなどの周辺技術も積極的に取り入れてまいります。そして、人との繋がりを大切にし、医療の質の向上に貢献するために他にないものを生み出し続けます。

当社の強み

2014

(株)ケアフォース設立



「寝たきりゼロ」を目指して
優れた福祉・医療用具を輸入販売し、質の高いケアの提供により「寝たきりゼロ」を目指しております。当社が提供する医療・介護向けのベッド、移乗機器をご利用の方はもちろん、医療に従事する皆様方の負担軽減にも貢献しております。

当社の強み

2012

(株)ネットワーク
グループへ参画



大切な健康を支えたい
医療に携わる皆様と共に、私たちは絶えず先端医療技術を知り、変化する時代の最先端に立ち続けます。医療機器・サービスの安定供給に努めると共に、その責任を担い、事業活動を通じて社会に貢献することを使命としています。

当社の強み

2010

メディアスソリューション(株)
グループへ参画



医療機器・材料のマネジメントを提供する
最先端のITを駆使してAIなどの新しい技術で病院のバックオフィスを支えたい。専門的な人材が院内サプライチェーンを担当する。変革を先頭に立って進める企業でありたいと思っています。

当社の強み

2009

協和医科ホールディングス
(現:メディアスホールディングス)を設立、
ジャスダック証券取引所に株式上場



2009

協和医科器械(株)・(株)オズ
メディアスホールディングスの
事業会社として参画



安心・安全な医療のために
60年にわたり培ってきた医療機関や医療機器メーカーとの信頼を礎に、徹底した現場主義と営業力をもって、多様化する医療機関のニーズや変化する医療環境に柔軟に対応し、地域医療の向上に努めてまいります。

当社の強み



命を支える医療技術とともに医療機器を流通させ、循環できる社会の一役を担う
循環器医療技術は低侵襲治療へと進歩し、開胸手術のみであった機造的な疾患治療をカテーテルで行うなど、ご高齢の患者様にも希望が持てる時代となりました。このような「新しい」を追い求め心臓・血管系のスペシャリストとして、医療現場のニーズに応えてまいります。

当社の強み

【会社データ】

会社概要 (2018年6月30日現在)

設立	2009年7月
代表者	代表取締役社長 池谷 保彦
資本金	1,285,270,478円
従業員数	グループ 1,515名／単体 54名
決算期	6月末
本社所在地	東京都中央区京橋一丁目1番1号 八重洲ダイビル3階
電話	03-3242-3154(代表)
事業内容	グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務

役員 (2018年9月27日現在)

【経営体制】

代表取締役社長	池谷 保彦
取締役	宮地 修平
取締役	芥川 浩之
取締役	栗原 勝
取締役	柴田 英治
取締役(社外)	遠山 峰輝
取締役(社外)	信友 浩一
取締役(社外)	越後 純子

【監査役体制】

常勤監査役	小林 勝美
常勤監査役	山口 光夫
監査役(社外)	大澤 恒夫
監査役(社外)	武内 秀明
監査役(社外)	寺井 宏隆
監査役(社外)	桑原 和明

【株主様へのお知らせ】

株式の状況 (2018年6月30日現在)

発行可能株式総数 59,400,000株

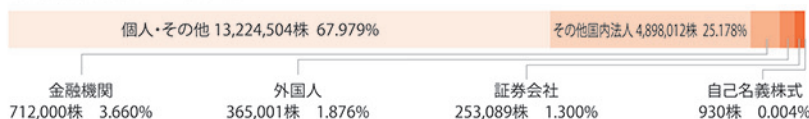
発行済株式の総数 19,452,606株(自己株式 930株除く)

株主数 9,117名

大株主

株主名	当社への出資比率	
	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社エム・ケー	2,190,000	11.25
株式会社イケヤ	1,920,000	9.87
メディアスホールディングス従業員持株会	1,085,512	5.58
梅澤 悟	475,500	2.44
池谷 保彦	423,904	2.17
野田 了子	396,900	2.04
アルフレッサホールディングス株式会社	382,800	1.96
栗原医療従業員持株会	375,700	1.93
永田 幸夫	361,260	1.85
宮地 修平	360,000	1.85

所有者別株式分布状況



株主メモ

決算期	6月30日
定時株主総会	毎年9月中
基準日	定時株主総会:6月30日／期末配当金:6月30日／中間配当金:12月31日 その他必要がある時は、公告の上設定します。
証券コード	3154
株主名簿管理人	☐ 名称:日本証券代行株式会社 ☐ 所在地:東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 ☐ 郵便物送付先: 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 ☐ 電話照会先:0120-707-843
公告の方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に 掲載して行います。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
1単元の株式数	100株

株式会社秋田医科器械店

〒010-1423
秋田県秋田市仁井田字中谷地130番地2
<http://www.akitaika.co.jp/>

株式会社ジオット

〒963-8568
福島県郡山市桑野五丁目14番6号
<http://www.xiot.co.jp/>

株式会社栗原医療器械店

〒373-8557
群馬県太田市清原町4番地の6
<http://www.kuribara.co.jp/>

株式会社メディカルバイオサイエンス

〒373-0012
群馬県太田市清原町1番地の10
<http://www.mbs-mk.co.jp/>

株式会社ケアフォース

〒104-0031
東京都中央区京橋一丁目5番5号 京橋共同ビル2階
<http://www.careforce.jp/>

株式会社ネットワーク

〒151-0072
東京都渋谷区幡ヶ谷二丁目21番4号 ユニゾ幡ヶ谷二丁目ビル3階

メディアスソリューション株式会社

〒101-0041
東京都千代田区神田須田町一丁目8番4号 陽友神田ビル6階
<https://healthcaresolution.jp/>

協和医科器械株式会社

〒422-8005
静岡県静岡市駿河区池田156番2
<http://www.kyowaika.co.jp/>

株式会社オズ

〒422-8034
静岡県静岡市駿河区高松二丁目23番39号
<http://oz-m.co.jp/>

株式会社ミタス

〒918-8556
福井県福井市問屋町四丁目901
<http://www.mitas-inc.co.jp/>

ディーセンス株式会社

〒920-8213
石川県金沢市直江東一丁目6番地
<http://d-sense.co.jp/>

石川医療器株式会社

〒920-8213
石川県金沢市直江東一丁目6番地

ひとへ。いのちへ。信頼へ。



メディアスホールディングス株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目1番1号 八重洲ダイビル3階
TEL.03-3242-3154 FAX.03-3242-5016
<https://www.medius.co.jp/>

最新のIR情報はこちら

メディアスホールディングス

検索